

2008年12月25日

『現代監査』全号電子アーカイブ化に伴う著作権に関する告知

会員ならびに著者各位

日本監査研究学会 会長 八田進二

日本監査研究学会(以下「本会」という)は、1991年の創刊以来、学会誌『現代監査』(以下、本誌という)を刊行して参りました。18年の長きに渡り本誌を刊行できましたことは、ひとえに会員各位のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

此の度、本会は科学技術振興機構の電子アーカイブ対象選定委員会によって、本会の本誌が創刊号以降の全号を電子化してアーカイブされる対象誌として選定されました。

この電子アーカイブとは、誌面を電子データ化し、同機構インターネットウェブサイト上で公開することをいいます。

これにあたっては、電子化された論文はすべてが同機構のサーバに保存されるため、著作権が本会に帰属していることが条件となりますが、本誌に関しましては、論文などの著作権が本会に帰属することが定められておりますので、ここに告知致します(日本監査研究学会機関誌『現代監査』に関する内規3.及び附則)。

この件に関しましてご疑問等がございます場合には、**2009年3月30日までに**本会事務連絡所に文書または電子メールでお申し出下さい。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-41

同文館出版株式会社内 日本監査研究学会事務連絡所

eメール audit@dobunkan.co.jp

TEL (03)3294-1803

FAX (03)3294-1806